

BytePlus

digiplus



成功事例

# DigiPlus — デジタル エンターテインメントを 新たな高みへ



**[DigiPlus]**

# デジタルエンターテインメントの 新たな時代への先駆け

DigiPlusは、フィリピンで最も急成長しているデジタルエンターテインメント企業の1つであり、フィリピンを代表するデジタルプラットフォームを運営しています。

2023年、DigiPlusの成長は、新しいプラットフォームの導入とコスト効率の向上により、デジタル小売部門の好調な業績が促進され、事業規模が継続的に拡大しました。同社の純利益は**41億フィリピンペソ**まで増加し、前年比で**596%の増加**となりました。また、売上高は**273億フィリピンペソ**となり、前年比で**306%の増加**となりました。

DigiPlusは、最先端のテクノロジーを活用することで、いつでもどこでも人々の生活に楽しさと幸福をもたらす、最も革新的なデジタルエンターテインメントとしての地位を確立させています。





## 【優れたデータ】 競争に勝つための瞬間を捉える

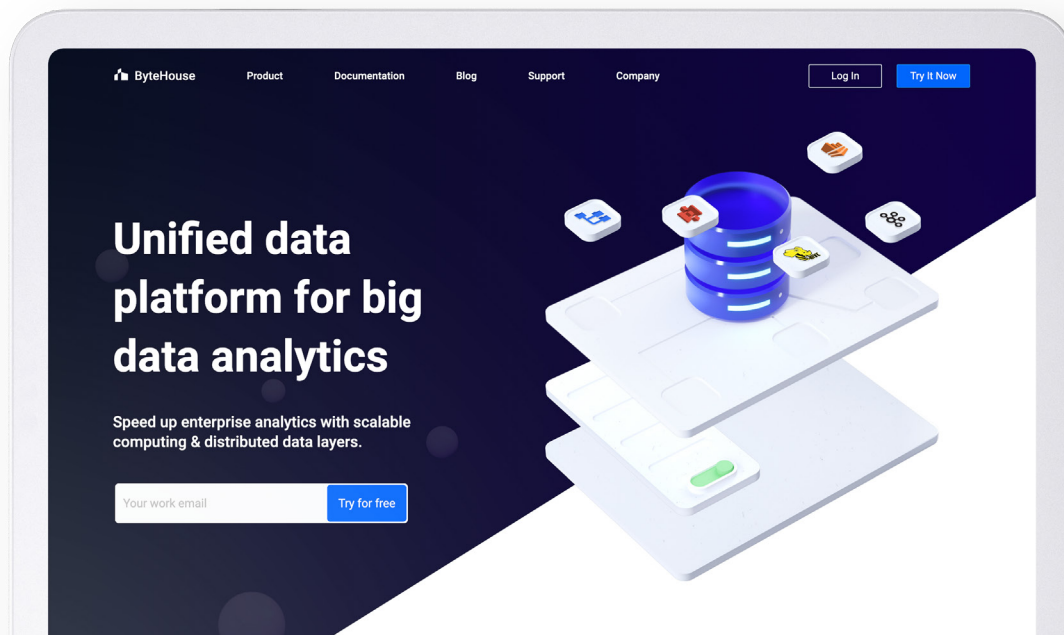
急速に進化するデジタルエンターテインメント業界で事業を展開する中、DigiPlusは、複数の課題に直面しました。DigiPlusは、シームレスなデータ融合と統合、リアルタイムのデータ分析、強固なセキュリティとコンプライアンス対策、拡張性、そして増大するデータ量に対応する柔軟性が必要であると認識したのです。同社は、デジタルエンターテインメントを牽引する企業として、優れたデータ活用を通じて業務を革新する方法を模索していました。

DigiPlusが直面した最大の課題のひとつは、同社が独自に構築したデータウェアハウスに、複数のソースからのデータを統合することでした。さらに、さまざまなソースからユーザー行動データ、取引データ、ゲームデータを統合し、高度な分析、修正、マージ処理を行う必要があったことで、この課題をさらに複雑化していました。

デジタルエンターテインメントの急速な発展に伴い、市場の反応やユーザー体験の最適化には、リアルタイムまたはほぼリアルタイムのデータ分析が不可欠です。DigiPlusは、この事実に対応することの重要性を認識していましたが、それと同時に既存のインフラストラクチャの限界を悟っていました。さらに、規制の厳しい業界で事業を展開するには、厳格なデータセキュリティ対策と、法律や規制へのコンプライアンスが必要であり、同社のデータ管理の取り組みを、さらに複雑なものにしていました。

そして、DigiPlusの成長に伴い、演算リソースのオンラインでの柔軟な拡張の必要性も明らかになりました。このことから、同社は、パフォーマンスや効率性を損なうことなく、急増するデータ量と処理への需要に対応できるソリューションを必要としていました。





## 【BytePlusとの提携】 画期的なソリューション

DigiPlusは、このような課題を克服し、データの潜在能力を最大限に引き出すため、高度に統合されたクラウド型のデータ分析およびデータウェアハウスソリューションであるBytePlusのByteHouseを採用しました。ByteHouseの包括的な機能セットには、リアルタイムのマルチソースデータアクセス、強力なELT機能、柔軟性のある自動拡張機能、リアルタイム分析、ほぼリアルタイムのレポート作成、堅牢なセキュリティおよびコンプライアンス対策などが含まれており、DigiPlusのデータ管理と分析プロセスに革命をもたらすことが期待されました。

### 1. リアルタイムのマルチソースデータアクセス

ByteHouseは、AWS MSKとFlinkを活用し、エンタープライズSQLデータベースからのデータをリアルタイムで同期します。Flink CDCは、データをリアルタイムでウェアハウスに保管することで、MySQLデータのリアルタイム同期を可能にします。ピーク時には、最大50,000TPSを処理しながら、取引データの正確性を検証し、データの整合性を確保します。

### 2. データ融合のELT

ByteHouseは、強力なSQL処理とデータ処理機能を提供し、データウェアハウス内の複雑なデータ変換のオペレーションをサポートします。

ByteHouseの演算リソースの柔軟な拡張性により、DigiPlusは、数十億件のデータ記録の変換中に、リソースを柔軟に調整し、処理速度を加速し、完了後のコストを削減できます。このプロセスにより、迅速かつ低コストのデータ融合プロセスが保証されます。

### 3. 柔軟な自動拡張

ByteHouseは、データ処理要件に応じて、手動操作なしで演算リソースを自動的に拡張でき、DigiPlusがピーク時のデータ処理に対応できるようサポートします。

### 4. リアルタイムの分析

ByteHouseは、ベクトル化されたクエリ実行とカラム型ストレージにより、高いパフォーマンスを実現し、データ分析プロセスを高速化し、クエリ応答時間をミリ秒レベルに改善します。

そして、ストレージ層と演算層を分離することで、拡張性の高い演算と分散型ストレージを実現し、DigiPlusによる高い並行性のあるリアルタイムクエリと分析をサポートします。

### 5. ほぼリアルタイムのレポート

ByteHouseは、配信データ(Apache Kafka)に基づくデータ取得と効率的なELT機能に対応しており、ほぼリアルタイム(0.5時間未満)で、データ生成からレポート作成までを可能にします。

### 6. セキュリティとコンプライアンス

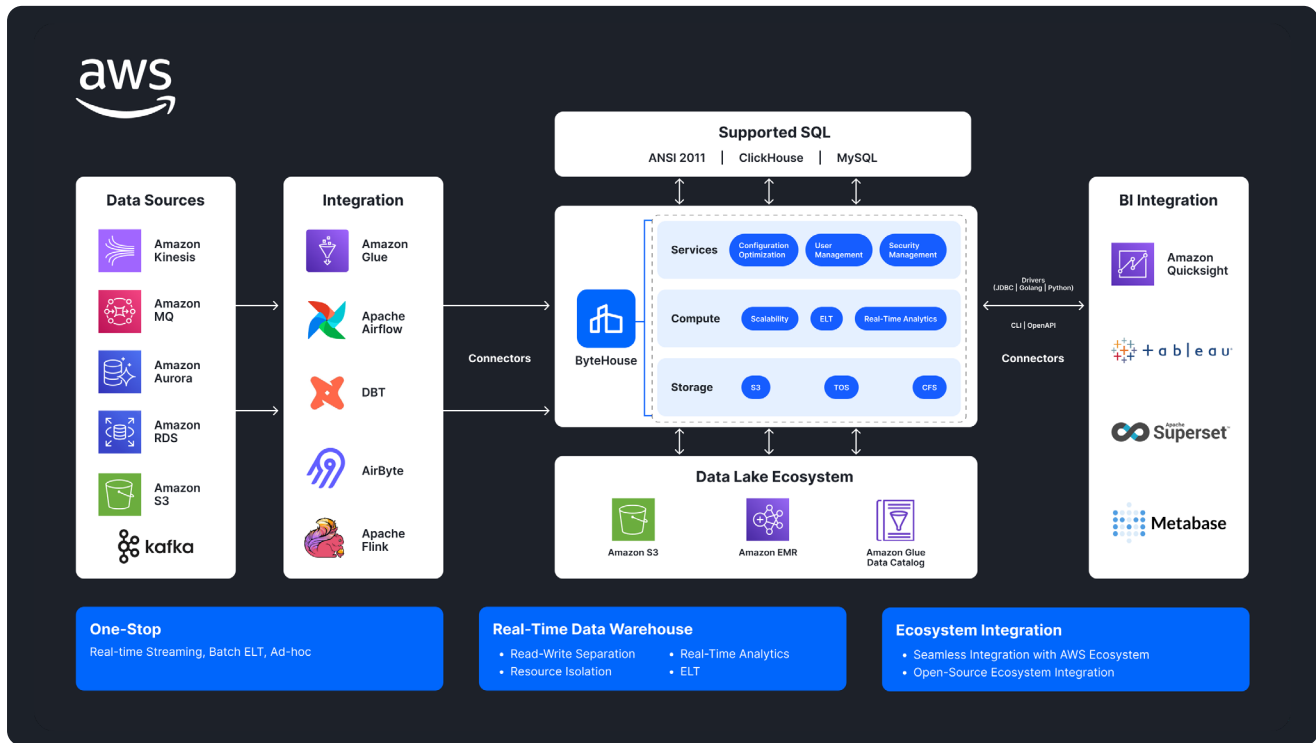
ByteHouseは、データ暗号化、テナントの隔離、ネットワークの隔離、アクセス制御など、多層のセキュリティ対策を提供しており、DigiPlusの機密性の高いゲームデータの取得および保管におけるセキュリティを確保しています。

また、フィリピンのゲーム業界は、厳格な法律や規制の対象となっています。ByteHouseは、安全なデータ処理および保存ソリューションを通じて、DigiPlusが関連するデータ保護およびプライバシー規制を遵守できるようサポートしています。

そして、ByteHouseはリアルタイムのモニタリングおよび監査機能を提供しており、ゲーム業界の顧客がセキュリティ上の脅威を迅速に検知し、対応できるよう支援することで、ビジネスの透明性とトレーサビリティを維持しています。

## 【ByteHouseの構造】

# 超大量のデータ処理と分析用の設計



ByteHouseの構造は、大量のデータを継続的に取り込み、複雑に変換するニーズに対応するように設計されており、DigiPlusにとって画期的なものでした。Amazon Kinesis、Amazon MQ、Amazon Aurora、Amazon RDSなどのさまざまなソースと統合できるプラットフォーム機能および配信、ETL、暫定的なクエリ機能のサポートなどにより、データが正確に取得され、分析ニーズに即座に対応できる状態に保たれました。

そして、ANSI 2011、ClickHouse、MySQLとのインターフェースが可能なByteHouse SQLエンジンは、データウェアハウジングの操作や分析ワークフローを容易に処理する中央処理装置として機能しました。Amazon QuickSight、Tableau、Superset、Metabaseなどの一般的なビジネスインテリジェンスツールやプラットフォームに統合されることで、DigiPlusはデータ主導の意思決定を推進する包括的なダッシュボードやレポートを作成することが可能になりました。



## 【お客様の声】

# データ管理と分析に大きな変化

DigiPlusのビッグデータ責任者であるKing Jin氏は、ByteHouseプラットフォームへの熱意を次のように語りました。

**「ByteHouseと提携して以来、  
当社の業務効率は大幅に改善しました。  
ByteHouseの包括的な機能セットが当社にとって  
大きな推進力となり、当社のデータ処理能力が  
大幅に強化されたことは明らかです」**

さらに同氏は、ByteHouseのリアルタイム同期ソリューションと高度なデータ分析機能の影響について、以下のようにコメントしました。

**「AWS MSKとFlinkを搭載したByteHouseのリアルタイム同期ソリューションは、  
企業向けSQLデータベースからのデータのリアルタイムな保管を可能にする上で  
極めて重要な役割を果たしています。さらに、FlinkのChange Data Capture (CDC)  
機能により、ByteHouseのデータウェアハウスでピーク時の最大50,000TPSを  
処理しながら、MySQLデータをシームレスに同期できます。  
これらの取引におけるデータの完全性を確保することは最重要事項であり、  
ByteHouseは、この点でも成果を上げてくれました」**

ByteHouseプラットフォームは、DigiPlusのデータ管理プロセスを合理化しただけでなく、より迅速かつ正確なデータ主導の意思決定を可能にしました。King Jin氏も次のようにコメントしています。  
**「先進的なデータソリューションの統合により、データ管理へのアプローチ方法が変わり、  
業務がより機敏かつ迅速になりました」**



# データによる成功の新しい時代へ

ByteHouseとパートナーシップを結んだことで、DigiPlusはデータ主導による成功という新たな時代に突入しました。プラットフォームのリアルタイム分析と、ほぼリアルタイムのレポート作成機能により、同社は迅速にインサイトを獲得し、ユーザー体験とマーケティング戦略を最適化し、最終的に顧客満足度と収益を向上させました。

さらに、ByteHouseの先進的なセキュリティ対策とデータ保護メカニズムにより、DigiPlusは顧客データのセキュリティを確保し、業界規制を遵守し、優れた企業評価の維持に貢献しました。



DigiPlusは、進化を続けるゲーム業界で事業を展開し続けていますが、ByteHouseとのパートナーシップにより、会社に競争の激しい市場で主導的地位を維持する能力があることを確信しています。かつては課題だらけだったデータ活用への道のりも、今では変革、革新、そして成功への軌跡となりました。